

輸出物流構築緊急対策事業

【令和2年度第3次補正予算額 505百万円】

＜対策のポイント＞

農林水産物・食品の輸出拡大を図るため、国内産地から輸出先国までのサプライチェーン全体で連携した、輸出物流の構築を支援します。

＜事業目標＞

農林水産物・食品の輸出額の向上（30%以上〔令和5年度まで〕）

＜事業の内容＞

1. G F P グローバル産地港湾等連携緊急輸出拡大事業

105百万円

戦略を受けて産地間が連携した主要地方港湾等の具体的な利活用の方策の調査・検討を行います。
2. 輸出物流構築に向けた調査・実証事業

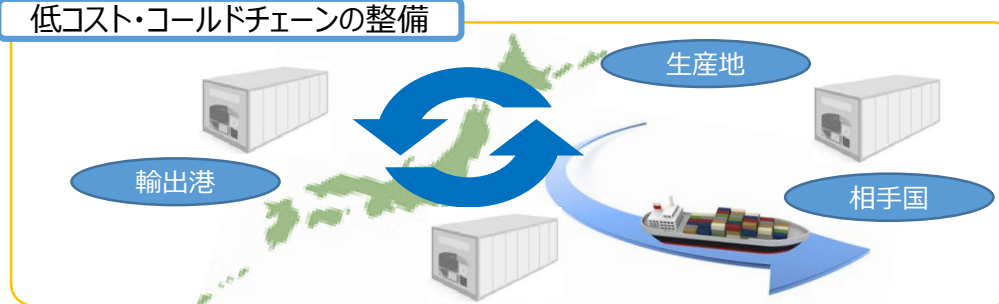
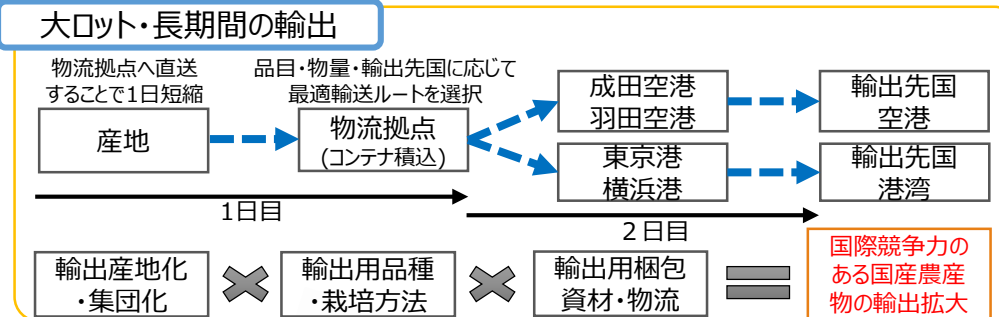
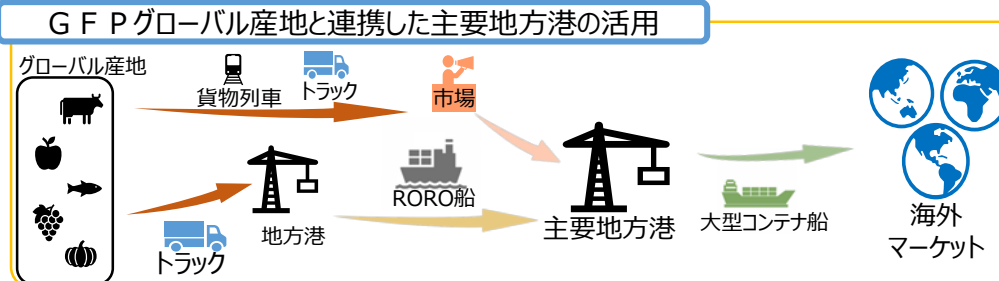
40百万円

大ロット・長期間の輸出や、港湾や地方空港を活用した輸出を可能とするため、輸出インフラ（空港、港湾、物流拠点等）の実態調査、輸出産地化・集団化に対応した低コスト・最適輸送ルートの調査・実証等を支援します。
3. 輸出物流構築に向けた設備・機器リース導入事業

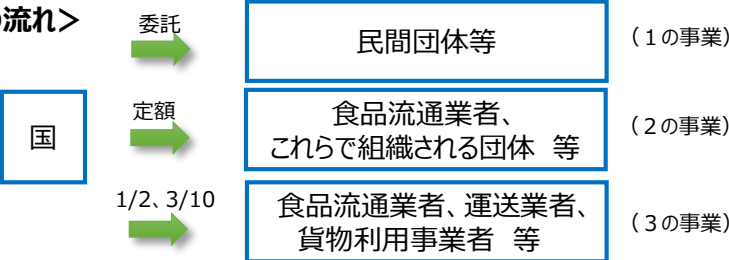
360百万円

輸出物流の構築に向け、安定的かつ低コストなコールドチェーンを実現するためのリーファーコンテナや、業務の自動化・省人化に必要な設備・機器の導入等を支援します。

＜事業イメージ＞



＜事業の流れ＞



【お問い合わせ先】 (1の事業) 食料産業局海外市場開拓・食文化課 (03-6744-7172)
(2、3の事業) 食料産業局食品流通課 (03-3502-8237)